

## 過去の業界紙と貿易統計データから見る日本の石材産業構造の変遷 Change in building stone industry structure of Japan interpreted from business paper back issues and trade statistics

大畑 裕美子<sup>1</sup>, 乾 睦子<sup>1\*</sup>

Yumiko Ohata<sup>1</sup>, Mutsuko Inui<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 国土館大学理工学部

<sup>1</sup> School of Science and Engineering

日本列島には全国に石材産地が点在しており、その多種多様な石材は戦前から様々な建築物に利用されてきた。しかし今や国産石材が扱われることはめったになく、国内の石材産業は空洞化している。ものづくり大国である日本にとって、国内産業の空洞化は深刻な問題であり、その典型的な事例のひとつとして、石材産業が空洞化に至った要因を明らかにすることは極めて重要である。本研究ではまず産地での石材産業の動向をヒヤリングした。次に日本石材工業新聞、石材産業年鑑を閲読し、貿易統計データと合わせて考察した。これらを通して、石材産業の構造を明らかにし、石材業界が歴史の流れにどう影響されどのように発展してきたかを整理した。次に貿易統計や業界紙の広告欄の移り変わりから、実際に産業構造が変化した時期に関する裏づけを得た。

全国的なネットワークを持つ石材加工業が成立したのは戦前(乾,2012)で、当時は国内の石材が著名な建築物に多く使用されていた。例えば、銀座和光ビルには岡山県の万成石が、明治生命館には同県の北木石が使用されている。また国会議事堂には、日本全国から集められた42種類もの国産石材が使用されている。戦後になると、墓石や慰霊碑の需要が増加し、建築石材とは別の市場を形成し発展した。石材業界は原石を加工する採石業とそれを加工し製品にする加工業とに分けることができる。1950年代後半から始まった機械化により採石業界も加工業界も著しく発展したが1960年代後半から原石の輸入の増加からまず採石業界が影響を受けた。価格競争に加え公害が問題になり採石規制の強化が行われたことなども追い打ちとなり採石を続けられなくなった業者も出始めた。国産石材の良材が枯渇したなどの影響も受けて石材産業の空洞化が進行していった。一方加工業界も1985年ごろから加工済み製品の輸入量が多くなったことで影響を受け始める。製品輸入の増加につれ、従来の採石加工墓石小売店という流通システムは崩壊し、採石業界も加工業界も独自に小売店を持ち、直接中国から買い付けて売るといった新しい流通構造が形成された。さらに、中国でも機械化が進み、複雑な内容も発注できる様になったことで加工業界も空洞化が進行していった。

ヒヤリングによれば、採石業界の全盛期は昭和30年代、加工業界の全盛期は昭和40年代であったらしいがその時期について客観的根拠が得られなかった。そこで貿易統計データからその時期を明らかにしようと試みた。1995年を境に原石と製品の輸出量が逆転し、原石輸入加工の時代から製品輸入の時代に転換している(乾,2012)。1953年から2010年の原石輸入量の最も多かった中国と韓国の花崗岩の原石輸入量の推移を見ると、1989年を境にして韓国と中国の輸入量が逆転している。これは1988年に行われたソウルオリンピックを機に、韓国国内の人件費が高騰し、輸入元が中国へとシフトしていったのだと考えられる。また1951年~2011年までの加工品の輸出推移によると、1966年に急激に従来の4倍にまで輸出量が増えていることが分かった。これは加工業界の全盛期が昭和40年代であったという関係者の談話と一致している。

石材工業新聞の1953年から1966年の11月の記事に載っていた広告を加工機械、採石業界、石材店、その他に分けて、各年毎に広告内容の推移を測った。採石機械の広告が1960年前半をピークに以降減少している。これは採石業界のピークが昭和30年代であったことの裏付けになっていると考えられる。一方加工機械の広告は昭和40年代に増えていることから採石業界のピークと加工業界のピークが広告統計からも裏付けされた。

石材業界の盛衰に影響を及ぼした時代の流れを構造的につかむことができた。また、産業構造の変化は高度経済成長の際、オリンピック、またバブル時など社会情勢に大きく影響されていることが分かった。

### 参考文献

- 日本石材工業新聞(1953~1975) 石材工業新聞社
- 石材産業年鑑(1991,1995,1997) 石文社
- 乾睦子(2012) 国土館大学理工学部紀要,5,74-80
- 貿易統計 財務省

キーワード: 石材, 採石場, 産業構造, 墓石

Keywords: building stone, quarry, industrial structure, headstone, tombstone